

第99回日本産業衛生学会 オンデマンド配信プログラム

※企業共催セミナーは共催企業の配信希望があるプログラムのみ対象となります。

※登壇者の都合により、一部編集して配信する場合があります。何卒ご了承ください。

日付	時間	会場	セッション名
5月28日（木）	9:00～11:00	第1会場	メインシンポジウム 1：産業保健に役立つ日本人の生活習慣病発症予防のエビデンスのすべて 1
5月28日（木）	9:00～11:00	第2会場	100周年特別企画：働く人々における疾病の100年 ―職業性疾病および作業関連疾患の歴史の変遷と将来展望―
5月28日（木）	9:00～11:00	第3会場	シンポジウム 3：ダイバーシティ&インクルージョン 多様な健康背景の方の社会参加を支援するために産業保健職が理解すべきこと
5月28日（木）	9:00～11:00	第4会場	シンポジウム 4：GPS（良好実践事例）の活用 ～産業保健を小規模事業所へ届けるための工夫～
5月28日（木）	9:00～10:30	第5会場	奨励賞受賞講演
5月28日（木）	9:00～11:00	第6会場	国際事業報告会と検討会
5月28日（木）	11:10～12:10	第1会場	教育講演 1：職場における熱中症対策の最前線
5月28日（木）	11:10～12:10	第2会場	教育講演 2：小規模事業場のストレスチェック義務化に向けて
5月28日（木）	11:10～12:10	第3会場	教育講演 3：CBC（血算）の基礎から血液がん治療の両立支援まで ―働く人の健康を守る視点から―
5月28日（木）	11:10～12:10	第5会場	教育講演 5：職場の実践に実装科学を活かすー現場からはじめる研究の第一歩
5月28日（木）	11:10～12:10	第6会場	産業衛生指導医講習会
5月28日（木）	13:40～14:40	第1会場	特別講演 1：その時産業医はどう動いた ―阪神・淡路大震災の教訓と未来への備え―
5月28日（木）	13:40～15:40	第2会場	シンポジウム 1：がんとともに働く人を支える両立支援の現在地 ～両立支援の努力義務化が拓く新たな実践～
5月28日（木）	13:40～15:40	第3会場	教育講演 4：あなたは依存症を本当に知っていますか？：職域における理解と支援
5月28日（木）	13:40～15:40	第4会場	シンポジウム 5：産業保健におけるAI活用の推進 ～研究と実務と～
5月28日（木）	13:40～15:40	第5会場	シンポジウム 7：化学物質におけるリスクアセスメント健診の現状と課題
5月28日（木）	14:50～15:50	第1会場	国際特別講演 1：Metabolic Diseases in Japanese Americans: Finding from the Japanese American Community Diabetes Study
5月28日（木）	16:00～18:00	第1会場	企画運営委員長企画パネルディスカッション 1：復職・就業措置の判断に難渋する事例検討会 1：難渋するケースへの企業の論理と産業医の思い～法的側面も交えて
5月28日（木）	16:00～18:00	第2会場	シンポジウム 2：職場における感染対策の現状と喫緊の課題：海外からの就労者の結核問題を含めて
5月28日（木）	16:00～18:00	第3会場	フォーラム 1（産業医部会フォーラム）：ストレスチェック制度10年を振り返って
5月28日（木）	16:00～18:00	第4会場	シンポジウム 6：すべての働く人のために産業保健専門職ができる「もう1歩」
5月28日（木）	16:00～18:00	第5会場	シンポジウム 8：保健師のコアバリュー・コアコンピテンシー ～個別、組織を対象とした合意と問題解決を導くコミュニケーション～
5月28日（木）	16:00～18:00	第6会場	シンポジウム 9：許容濃度委員会 化学物質を扱う産業現場の安全衛生向上に必要な今後の研究
5月29日（金）	9:00～10:00	第1会場	教育講演 6：「労働者」概念と産業保健―働く人の健康を守る産業保健の理論と実践
5月29日（金）	9:00～10:00	第2会場	教育講演 7：発達障害の特性が強くうかがわれる労働者に関して産業保健職に期待されること
5月29日（金）	9:00～10:00	第3会場	教育講演 12：産業保健に役立つ糖尿病のすべて ―基礎理解から最新知見まで―
5月29日（金）	9:00～11:00	第4会場	シンポジウム 12：産業保健に役立つ眼の話～健診・病態から職場での対応まで～
5月29日（金）	9:00～11:00	第5会場	シンポジウム 14：カスタマーハラスメント対策の実践例―すべての働く人の健康のために―
5月29日（金）	9:00～11:00	第6会場	フォーラム 2（産業衛生技術部会フォーラム）：エイジフレンドリーな職場づくり ～高齢労働者が働きやすい職場の現在と展望～
5月29日（金）	10:00～11:00	第2会場	教育講演 8：職場における自己愛性パーソナリティ症の理解と対応～初学者に向けて～
5月29日（金）	10:00～11:00	第3会場	教育講演 13：産業保健に役立つ高血圧症のすべて ―基礎理解から最新知見まで―

日付	時間	会場	セッション名
5月29日（金）	10:10～12:10	第1会場	メインシンポジウム 2：フリーランスとして働く人への産業保健－「労働者」の定義を超えた新たなアプローチ
5月29日（金）	11:10～12:10	第2会場	教育講演 9：職域におけるトラウマケアと早期対応－認知行動療法（CBT）にもとづく支援
5月29日（金）	11:10～12:10	第3会場	教育講演 14：産業保健に役立つ慢性腎臓病のすべて－基礎理解から最新知見まで－
5月29日（金）	11:10～12:10	第4会場	特別講演 2：医学のレジリエンス～みらいへの挑戦と貢献～－心筋シート、社会実装、万博の経験と次なる展開－
5月29日（金）	11:10～12:10	第5会場	教育講演 15：石綿の健康被害と規制対策
5月29日（金）	13:40～15:40	第1会場	メインシンポジウム 3：運動・飲酒・喫煙・肥満を起点とした生活習慣病予防のエビデンス：あなたは本当にエビデンスを知っていますか？
5月29日（金）	13:40～15:40	第2会場	シンポジウム 10：現場から考える：合理的配慮と安全配慮のバランスと実践
5月29日（金）	13:40～15:40	第4会場	シンポジウム 13：経営層に届く集団分析：職場環境改善を加速させるストレスチェック活用の最前線
5月29日（金）	13:40～15:40	第6会場	フォーラム 3（産業歯科保健部会フォーラム）：産業歯科保健部会設立20周年へ向けて～そのあゆみとこれから～
5月29日（金）	15:50～17:50	第1会場	企画運営委員長企画パネルディスカッション 2：復職・就業措置の判断に難渋する事例検討会 2：一筋縄には行かない様々な産業医の判断、あなたならどうする
5月29日（金）	15:50～16:50	第2会場	教育講演 10：すべての働く人への仕事と治療の両立支援を考える～乳がん患者への実践と考察～
5月29日（金）	15:50～17:50	第3会場	シンポジウム 11：職域における高血圧予防のための栄養・保健指導と食環境整備の新たな取り組み
5月29日（金）	15:50～16:50	第4会場	特別講演 3：行動する産業医・産業保健職に期待すること－日本医師会の立場から－
5月29日（金）	15:50～17:50	第5会場	シンポジウム 15：政策法制度委員会シンポジウム「チームで成果を上げる産業保健－多様な専門職種との連携」
5月29日（金）	15:50～17:50	第6会場	フォーラム 4（産業歯科保健部会フォーラム）：無関心層へのアプローチ 学術と実践が拓く産業保健看護の可能性～“参加したくなる”仕掛けをデザインする～
5月29日（金）	17:00～18:00	第2会場	教育講演 11：働くひとから「死にたい」と打ち明けられたとき－産業医・産業保健職に求められる評価・危機介入・連携－
5月29日（金）	18:00～18:15	第1会場	次年度企画運営委員長講演：世界と日本の産業衛生史
5月30日（土）	09:00～10:00	第1会場	国際特別講演 2：The Future of Occupational Health - what can we expect？
5月30日（土）	10:15～12:15	第1会場	企画運営委員長企画パネルディスカッション 3：復職・就業措置の判断に難渋する事例検討会 3：見えにくい特性が判断を揺らすとき、多職種で導き出す着地点
5月30日（土）	10:15～12:15	第2会場	メインシンポジウム 5：産業保健に役立つ日本人の生活習慣病発症予防のエビデンスのすべて 2
5月30日（土）	10:15～11:15	第3会場	教育講演 18：産業保健に役立つ循環器疾患のすべて－基礎理解から最新知見まで
5月30日（土）	10:15～11:15	第4会場	教育講演 21：化学物質の職場巡視：産業医として実務に直結する知識
5月30日（土）	10:15～12:15	第5会場	シンポジウム 21：【4学会合同シンポジウム】阪神淡路大震災から30年：災害対応における産業保健職の役割と保健医療福祉の連携～産業保健・公衆衛生・災害医学・災害看護の協働によるレジリエントな社会を目指して～
5月30日（土）	10:15～12:15	第6会場	シンポジウム 22：歯科の視点を取り入れたメタボ対策とは？～行動変容をおこす為に～
5月30日（土）	11:25～12:25	第3会場	教育講演 19：すべての働く人への仕事と治療の両立支援を考える～血液透析患者への実践と考察～
5月30日（土）	11:25～12:25	第4会場	教育講演 22：産業現場で目にする皮膚疾患、化学物質による皮膚障害の知見を深める～職業性皮膚疾患を知る・診る～
5月30日（土）	14:00～16:00	第1会場	メインシンポジウム 4：職場のメンタルヘルス対策とその体制～入り口から出口まで
5月30日（土）	14:00～16:00	第2会場	シンポジウム 16：働く女性の“今とこれから”を支える産業保健活動
5月30日（土）	14:00～16:00	第3会場	シンポジウム 18：すべての働く人に「化学物質管理」を届ける仕組みづくり
5月30日（土）	14:00～16:00	第4会場	シンポジウム 20：距離を超えて育む産業保健のポテンシャルー遠隔支援から人材育成まで
5月30日（土）	14:00～16:00	第5会場	フォーラム 5（ダイバーシティ推進委員会フォーラム）：日本産業衛生学会ダイバーシティ推進委員会8年の軌跡とこれから
5月30日（土）	16:10～18:10	第1会場	地域交流集会：建設業一人親方として働く人への産業保健ー新たな産業保健システムの構築に向けてー
5月30日（土）	16:10～18:10	第2会場	シンポジウム 17：労働安全衛生規則改正に伴う罰則付き義務化を受けた、現場における熱中症対策の実際
5月30日（土）	16:10～18:10	第3会場	シンポジウム 19：（日本産業保健法学会共同企画）職場における休職・復職支援の実践と法～多職種による事例検討を通じて～

日付	時間	会場	セッション名
5月30日（土）	16:10～17:10	第4会場	教育講演 23：最近の歯科保健医療の動向 ～働く世代の歯科口腔保健の重要性～
5月30日（土）	17:10～18:10	第4会場	研修会 1（産業歯科保健部会前期研修会）：睡眠と歯科との関連 産業保健との関わり
5月30日（土）	9:00～10:00	第2会場	教育講演 16：職場での緑内障への対応
5月30日（土）	9:00～10:00	第3会場	教育講演 17：職域における動脈硬化性疾患予防のための脂質管理
5月30日（土）	9:00～10:00	第4会場	教育講演 20：労働衛生行政の最近の動向
5月30日（土）	9:00～10:00	第5会場	教育講演 24：許容濃度委員会 許容濃度の提案とその意義－2025年の許容濃度の提案から－
5月28日（木）	12:25～13:25	第1会場	ランチョンセミナー 1：本田技研工業（株）におけるリスクアセスメント対象物健診の取り組み ～健康リスクの見える化を実現する健康管理體系～ （共催：NTTテクノクロス株式会社）
5月29日（金）	12:25～13:25	自由集会会場1	ランチョンセミナー 17：ギリギリの就業判定と裁判例 （共催：アリルジュ株式会社）